

# 平成30年度 施策別主要事業の概要

## 1 あおもりの未来をつくる人財の育成

「生活創造社会」を実現していくため、未来の青森県づくりの基盤となる人財の育成に取り組みます。

子どもたちが、郷土に誇りを持ち、志を抱き、これからの社会で自立するための力や国際的視野を身に付け、創造性を発揮しながら積極果敢に挑戦し、国内外で活躍できる人財として成長するように、学校、家庭、地域が一体となって取組を進めます。

### (1) 青森を理解し青森を発信できる人づくり

郷土の歴史・文化の価値、自然や産業の持つ魅力を理解し、国内外に誇りを持って青森を発信できる人財の育成に取り組みます。また、世界の国や地域の文化と伝統について関心と理解を深める教育を通じて、多様性を尊重する心を育み、国際社会に貢献できる人財の育成に取り組みます。

- ア エネルギーに関する教育支援事業費補助 2, 155 冊(学校教育課)
- イ こども民俗芸能大会(再掲) 3, 868 冊(文化財保護課)
- ウ 運営管理事業(郷土館)(再掲) 143, 713 冊(文化財保護課)
- エ 高校生文化財魅力発信事業【継続重点】(再掲) 2, 824 冊(文化財保護課)
- オ ドリカム人づくり推進事業 9, 825 冊(学校教育課)
- カ 高校生による震災復興サポート事業(東日本大震災復興推進基金活用事業)(再掲) 5, 055 冊(学校教育課)
- キ 「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業【新規重点】 2, 760 冊(生涯学習課)  
〔 地域への愛着と誇りを持って地域活動に参加し、地域の魅力を発信できる高校生を育成するため、小・中学生やシニア世代等との協働による体験活動等を行うとともに、地域資源を活用した取組の企画及び成果発表会を実施する。 〕
- ク 少年自然の家運営管理事業 199, 443 冊(生涯学習課)
- ケ 梵珠少年自然の家躯体劣化度等調査事業【新規】 2, 824 冊(生涯学習課)  
〔 老朽化した梵珠少年自然の家の施設・設備の劣化度・耐力度調査等を実施する。 〕
- コ 小・中学生英語力向上推進事業【継続重点】 4, 087 冊(学校教育課)  
〔 小学校における外国語の教科導入等への体制整備及び中学生の英語力と英語担当教員の指導力の向上を図るため、小学校英語教育に係る実践研究及び担当教員を対象とした研修を実施する。 〕
- サ 青森県の将来を担うグローバル人財育成事業【新規重点】 15, 200 冊(学校教育課)  
〔 新学習指導要領における高等学校英語教育の高度化等への対応と国際社会で活躍できる実践力を持った人財の育成を図るため、県内高校生の英語4技能(読む、聞く、書く、話す)のデータに基づく英語力向上のための指導・評価モデルを作成するとともに、高校生100人を対象とした海外研修を実施する。 〕

シ 外国語指導助手設置事業	136,950冊(学校教育課)
ス 済州国際青少年フォーラム派遣事業	969冊(学校教育課)
セ 高校生国際交流推進事業	5,870冊(学校教育課)
ソ 英語力を強化する指導改善事業	1,642冊(学校教育課)
タ スーパーグローバルハイスクール支援事業	5,400冊(学校教育課)

(2) 一人ひとりが輝く「知・徳・体」の調和のとれた人づくり

確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた人間性豊かな子どもを育成するため、基礎的な知識・技能やコミュニケーション能力を育むとともに、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現する力や、学習意欲の向上に取り組みます。

また、他人を思いやる心・命を大切にすることや規範意識・倫理観の醸成、健康教育の推進、体力向上など豊かな心と健やかな体の育成に取り組みます。

ア あおもり教育フォーラム開催事業	590冊(教育政策課)
イ 学習状況調査	4,087冊(学校教育課)
ウ 小・中学校新教育課程説明会(県内説明会)(再掲)	3,458冊(学校教育課)
エ 高等学校新教育課程説明会(県内説明会等)【新規】(再掲)	1,590冊(学校教育課)
オ 特別支援教育新教育課程説明会(県内説明会)【新規】(再掲)	389冊(学校教育課)
カ 進学力を高める高校支援事業	6,346冊(学校教育課)
キ 県立高等学校教育改革推進事業【新規】	7,201冊(高等学校教育改革推進室)

青森県立高等学校教育改革推進計画第1期実施計画に基づき、計画的な学校配置等を進めるため、統合校に係る開設準備委員会等を開催する。

ク あおもりっ子育みプラン21	584,633冊(教職員課)
-----------------	----------------

きめ細かな学習指導や生徒指導を実施するため、小学校1年生から4年生及び中学校1年生を対象に、33人学級編制等を行う。

対象学年	実施方法	学校数・人数	所要額(冊)
小学校 1年生	33人学級編制 学年2学級以上(少人数学級編制) 学年1学級(非常勤講師配置)	21(10)校・人	64,939
小学校 2年生		24(5)校・人	87,313
小学校 3年生		36(17)校・人	111,617
小学校 4年生		37(15)校・人	119,752
小学校 複式学級	1年生は7~8人又は2年生は15~16人の人数の多い学級(非常勤講師配置)	13校・人	26,331
中学校 1年生	33人学級編制 学年2学級以上(少人数学級編制)	43校・人	174,681
合計		174(47)校・人	584,633

※( )は小学校の学年1学級規模における少人数指導の実施校で内数

ケ 外部人材活用による教科指導等充実事業	29,512冊(教職員課)
----------------------	---------------

- コ 外部人材活用によるスクールサポートスタッフ配置事業【新規】 8, 504冊(教職員課)**  
 教職員の業務負担軽減策を検討するため、教職員の事務的補助を行うスクールサポートスタッフを配置し、運営体制・効果の検証を行う。
- サ 新しい時代を主体的に切り拓く小・中学生育成支援事業【継続重点】**  
 16, 329冊(学校教育課)  
 小・中学校における主体的・対話的で深い学びの視点に基づく授業改善や新学習指導要領に応じた授業づくりのため、研究指定校による実践研究を実施するとともに、公開授業を含むフォーラムの開催、将来中核となる教員を対象とした研修の実施及び学力向上支援資料を作成する。
- シ 深い学びにより主体的に未来を切り拓く高校生育成事業【継続重点】**  
 14, 704冊(学校教育課)  
 高等学校における深い学びの視点に基づく探究型学習の推進を図るため、研究協議会を設置するとともに、研究指定校による実践研究の実施、研究成果発表会の開催及び大学や企業と連携した体験学習を実施する。
- ス 実社会との接点を重視した課題解決型学習プログラムに係る実践研究事業**  
 995冊(学校教育課)
- セ スーパーサイエンスハイスクール支援事業** 2, 967冊(学校教育課)
- ソ 科学の甲子園関係事業費** 636冊(学校教育課)
- タ ドリカム人づくり推進事業(再掲)** 9, 825冊(学校教育課)
- チ 学校図書館活動支援事業** 6, 639冊(教職員課)
- ツ 高校生による震災復興サポート事業(東日本大震災復興推進基金活用事業)**  
 5, 055冊(学校教育課)
- テ 青森県中学校文化連盟支援事業** 1, 800冊(学校教育課)
- ト 青森県高等学校文化連盟支援事業** 791冊(学校教育課)
- ナ 県高等学校総合文化祭** 2, 988冊(学校教育課)
- ニ 医師を志す高校生支援事業** 22, 161冊(学校教育課)
- ヌ 高校生の就職総合支援プロジェクト事業(再掲)** 33, 110冊(学校教育課)
- ネ 道徳教育地域支援事業** 1, 606冊(学校教育課)
- ノ みんなで考えるいじめ防止対策推進事業【新規重点】** 4, 200冊(学校教育課)  
 児童生徒の主体的ないじめ防止活動の促進と学校の組織的な対応の強化を図るため、推進校における児童生徒自らのいじめ防止実践活動について研究協議を行うとともに、いじめの早期発見・未然防止に向けた教職員の研修及びいじめ防止対策マニュアルの作成を行う。
- ハ スクールカウンセラー配置・派遣事業** 91, 878冊(学校教育課)  
 いじめ、不登校など児童生徒の問題行動等の解決や被災した幼児、児童及び生徒の心のケアを図るため、小・中・高等学校等へ派遣しているスクールカウンセラーを拡充する。  
 (29年度278校→30年度366校)

<b>ヒ</b>	<b>スクールソーシャルワーカー配置事業</b>	<b>34, 378冊(学校教育課)</b>
	<p>児童生徒の貧困問題や問題行動等への対応に係る相談体制を強化するため、小・中・高等学校等へ派遣しているスクールソーシャルワーカーを拡充する。</p> <p>(29年度25人→30年度28人)</p>	
<b>フ</b>	<b>ソーシャルメディア等監視員配置事業</b>	<b>2, 002冊(学校教育課)</b>
<b>ヘ</b>	<b>24時間いじめ等電話相談事業</b>	<b>12, 311冊(学校教育課)</b>
<b>ホ</b>	<b>青森県いじめ防止対策審議会費(人件費)</b>	<b>147冊(学校教育課)</b>
<b>マ</b>	<b>安心できる学校づくり推進事業</b>	<b>5, 703冊(学校教育課)</b>
	<p>いじめ、不登校等の早期発見、早期対応を図るため、不登校の現状等についての連絡協議会を開催し、研究指定校において不登校等の未然防止に向けた調査研究を実施するとともに、県立学校における危機的事態発生時に派遣する「こころの緊急支援活動チーム」を設置する。</p>	
<b>ミ</b>	<b>いじめ防止対策事業</b>	<b>783冊(学校教育課)</b>
<b>ム</b>	<b>魅力ある学校づくり調査研究事業</b>	<b>945冊(学校教育課)</b>
<b>メ</b>	<b>いじめ防止キャンペーン推進事業</b>	<b>7, 623冊(生涯学習課)</b>
<b>モ</b>	<b>定期健康診断費</b>	<b>82, 746冊(スポーツ健康課)</b>
<b>ヤ</b>	<b>いきいき青森っ子健康づくり事業</b>	<b>2, 577冊(スポーツ健康課)</b>
<b>ユ</b>	<b>学校保健総合支援事業</b>	<b>1, 143冊(スポーツ健康課)</b>
<b>ヨ</b>	<b>子どもの健康づくり体制支援事業【新規重点】</b>	<b>8, 938冊(スポーツ健康課)</b>
	<p>本県の肥満傾向児出現率の低下に向け、学校・家庭における発達の段階に応じた運動プログラムを作成・実践するとともに、養護教諭と栄養教諭等の連携による個別健康管理プログラムを活用した食育指導及び家庭・地域が一体となった食育指導の実践研究等を実施する。</p>	
<b>ラ</b>	<b>薬物乱用防止教室事業</b>	<b>134冊(スポーツ健康課)</b>
<b>リ</b>	<b>学校体育実技講習会</b>	<b>1, 037冊(スポーツ健康課)</b>
<b>ル</b>	<b>体力向上推進事業</b>	<b>1, 140冊(スポーツ健康課)</b>
<b>レ</b>	<b>学校における運動部活動・スポーツ活動推進事業【新規】</b>	<b>1, 600冊(スポーツ健康課)</b>
	<p>学校における充実した運動部活動・スポーツ活動を確保するため、スポーツ庁が策定した運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインを踏まえた本県版「スポーツ活動の指針(改訂版)」及び「高等学校運動部活動における安全マニュアル」の見直しに向け、検討委員会等を開催する。</p>	

### (3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進

障害のある子どもたちが持てる力を最大限に発揮して自立や社会参加ができるよう、一人ひとりの特性や成長に応じた適切な指導に取り組みます。また、医療・保健・福祉・労働など関係機関とのネットワークを活用した特別支援教育に取り組みます。

<b>ア 高等学校における特別支援教育体制強化事業【新規重点】</b>	<b>5, 964 冊(学校教育課)</b>
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">         発達障害など特別な教育的ニーズを有する高校生の学びを支援するため、アドバイザーの派遣等により高等学校における校内支援体制の構築を図るとともに、教職員を対象とした特別支援教育に関する研修会及び中学校からの円滑な引き継ぎを図るためのリーフレットの作成を行う。       </div>	
<b>イ スクールライフサポーター配置事業</b>	<b>3, 992 冊(教職員課)</b>
<b>ウ 入院児童生徒等への教育保障体制研究事業</b>	<b>6, 014 冊(学校教育課)</b>
<b>エ 外部専門家を活用した交流及び共同学習推進事業</b>	<b>4, 494 冊(学校教育課)</b>
<b>オ 特別支援学校技能検定事業</b>	<b>3, 896 冊(学校教育課)</b>
<b>カ 特別支援学校生徒の夢や志を支援する就労促進事業</b>	<b>49, 535 冊(学校教育課)</b>
<b>キ 特別支援学校就職促進事業</b>	<b>1, 138 冊(学校教育課)</b>
<b>ク 特別支援学校におけるコミュニティ・スクール導入モデル事業【新規】(再掲)</b>	<b>1, 048 冊(学校教育課)</b>
<b>ケ 障害者家庭教育学級開設事業</b>	<b>679 冊(生涯学習課)</b>
<b>コ 障害者青年学級開設事業</b>	<b>1, 000 冊(生涯学習課)</b>
<b>サ 訪問教育指導事業</b>	<b>1, 365 冊(学校教育課)</b>
<b>シ 特別支援教育相談事業(総合学校教育センター)</b>	<b>6, 086 冊(学校教育課)</b>
<b>ス 特別支援学校就学奨励費</b>	<b>307, 919 冊(学校教育課)</b>
<b>セ 県立特別支援学校教室不足対策事業(再掲)</b>	<b>748, 459 冊(学校施設課)</b>

**(4) 安全・安心で子どもの多様な個性と能力を伸ばす教育環境の整備**

学校施設の施設整備や、情報化に対応する教育の推進など、安全・安心で子どもの個性と能力を伸ばす教育環境の充実に取り組めます。

<b>ア 老朽改築(調査設計)事業</b>	<b>153, 276 冊(学校施設課)</b>
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">         学校施設の安全・安心の確保及び機能向上等を図るため、老朽化が進行している三沢高校及び八戸工業高校の校舎等の改築設計等を実施する。       </div>	
<b>イ 県立学校長寿命化・重点改良事業</b>	<b>1, 362, 894 冊(学校施設課)</b>
	<b>(うち2月補正分 136, 929 冊)</b>
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">         校舎等の長寿命化により学校施設の安全・安心の確保及び機能向上等を図るため、老朽化が進行している弘前実業高校の改修設計、八戸水産高校及び県立盲学校の改修工事等を実施する。       </div>	
<b>ウ 県立学校大規模改修費</b>	<b>2, 408, 481 冊(学校施設課)</b>
	<b>(うち2月補正分 693, 101 冊)</b>
<b>エ ボイラー煙突アスベスト対策費</b>	<b>1, 549 冊(学校施設課)</b>

- オ 県立特別支援学校教室不足対策事業** 748, 459 冊(学校施設課)  
(うち2月補正分 102, 927 冊)
- 県立学校校舎等改修費 (弘前第一養護学校高等部 (旧岩木高校校舎)  
658, 585 冊 (うち2月補正分 102, 927 冊)
  - 県立学校校舎等解体費 (八戸高等支援学校体育館) 89, 874 冊
- カ 実習施設整備事業 (教育環境の充実)** 22, 122 冊(学校施設課)
- 専門高校の良好な教育環境を整備するため、五所川原農林高校食品製造実習棟の改築設計を実施する。
- キ 被災児童生徒就学支援等事業** 5, 483 冊(学校教育課・スポーツ健康課)
- ク 高等学校定時制・通信制教科書学習書給与事業** 2, 319 冊(学校教育課)
- ケ 特別支援学校就学奨励費 (再掲)** 307, 919 冊(学校教育課)
- コ 高校奨学金貸与事業費補助** 16, 676 冊(教職員課)
- サ 高等学校定時制・通信制課程修学奨励金貸与事業** 6, 528 冊(教職員課)
- シ 県立高等学校等就学支援金** 2, 642, 607 冊(学校施設課)
- 家庭の教育費負担を軽減するため、県立高校等の一定の所得未満の世帯の生徒に対し、授業料に充てるための支援金を支給する。
- ス 奨学のための給付金事業** 520, 600 冊(学校施設課)
- 低所得世帯の授業料以外の教育費負担を軽減するため、県立高校等の生徒の保護者等に対し奨学のための給付金を給付する。
- 【給付額 (年額)】
- | 区 分               |                 | 平成29年度   | 平成30年度   |
|-------------------|-----------------|----------|----------|
| 生活保護受給世帯          | 全日制・定時制・通信制     | 32,300円  | 32,300円  |
| 市町村民税所得割<br>非課税世帯 | 全日制・定時制 (第1子)   | 75,800円  | 80,800円  |
|                   | 全日制・定時制 (第2子以降) | 129,700円 | 129,700円 |
|                   | 通信制             | 36,500円  | 36,500円  |
- セ 学校給食衛生管理事業** 7, 864 冊(スポーツ健康課)
- ソ 県立学校給食設備整備事業** 2, 937 冊(スポーツ健康課)
- タ 県立学校給食設備整備事業 (学校給食新規実施分) 【新規】** 4, 335 冊(スポーツ健康課)
- 弘前第一養護学校高等部移転に伴い、給食の配食のため必要となる食器等設備を整備する。
- チ 県立学校給食委託事業** 15, 403 冊(スポーツ健康課)
- ツ 学校給食検査食材費** 159 冊(スポーツ健康課)
- テ 学校図書館シンポジウム開催事業 【新規】** 239 冊(学校教育課)
- 学校図書館の現状認識と活用推進を図るため、学校図書館関係職員、教育行政職員及び公共図書館職員など、関係者が一堂に会したシンポジウムを開催する。
- ト 高校生の就職総合支援プロジェクト事業 (再掲)** 33, 110 冊(学校教育課)
- ナ 高校と県内企業の連携ネットワーク強化事業 【継続重点】 (再掲)** 4, 858 冊(学校教育課)
- ニ 小・中学生英語力向上推進事業 【継続重点】 (再掲)** 4, 087 冊(学校教育課)
- ヌ 英語力を強化する指導改善事業 (再掲)** 1, 642 冊(学校教育課)

ネ	教員等資質向上推進協議会	253冊(学校教育課)
ノ	初任者研修	23,097冊(学校教育課)
ハ	教職員研修関係経費	2,462冊(学校教育課)
ヒ	中堅教職員指導実践力向上研修	3,900冊(学校教育課・スポーツ健康課)
フ	幼稚園新規採用教員研修	558冊(学校教育課)
ヘ	研修講座(総合学校教育センター)	11,538冊(学校教育課)
ホ	県立学校システム管理者連絡協議会	396冊(学校教育課)
マ	教育課程研究集会(小学校・中学校・特別支援学校)	1,744冊(学校教育課)
ミ	小・中学校新教育課程説明会(県内説明会)	3,458冊(学校教育課)
ム	高等学校新教育課程説明会(県内説明会等)【新規】	1,590冊(学校教育課)
	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">           高等学校学習指導要領の改訂に伴う新教育課程の円滑な実施を図るため、中央説明会を受講した教員等を講師とした県内説明会等を実施するとともに、教育課程編成のための資料を作成・配布する。         </div>	
メ	特別支援教育新教育課程説明会(県内説明会)【新規】	389冊(学校教育課)
	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">           特別支援学校学習指導要領の改訂に伴う新教育課程の円滑な実施を図るため、中央説明会を受講した教員等を講師とした県内説明会等を実施するとともに、教育課程編成のための資料を作成・配布する。         </div>	
モ	学校安全教室指導者研修	1,046冊(スポーツ健康課)
ヤ	養護教諭研修(新規採用研修、経験者研修)	8,828冊(スポーツ健康課)
ユ	栄養教諭・学校栄養職員研修(経験者研修)	44冊(スポーツ健康課)

#### (5) 夢や志を持ち、創造力豊かなたくましい人づくり

子どもたちが、夢や志の実現に向けて、創造力などを生かして果敢にチャレンジする人財として成長するよう、「人とのかかわり」や「体験活動」を通じて、社会的・職業的自立のために必要な能力や態度を育成する地域ぐるみのキャリア教育の充実に取り組みます。

また、大学や高等専門学校など高等教育機関相互、あるいは高等学校、大学、職業教育訓練機関などの間における連携促進により人財育成機能の向上を図り、地域で活躍する人財の育成を進めます。

ア	仕事力養成推進事業	2,842冊(学校教育課)
イ	青森県の将来を担うグローバル人財育成事業【新規重点】(再掲)	15,200冊(学校教育課)
ウ	特別支援学校技能検定事業(再掲)	3,896冊(学校教育課)
エ	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業【新規重点】(再掲)	2,760冊(生涯学習課)
オ	青森で生きる未来人財育成事業(総合社会教育センター)	1,406冊(生涯学習課)
カ	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)	1,925冊(生涯学習課)
キ	高校生スキルアッププログラム推進事業(総合社会教育センター)	217冊(生涯学習課)

ク 大学生とカタル！キャリアサポート形成事業（総合社会教育センター）

1, 013冊(生涯学習課)

ケ 元気青森人を創造するeラーニング推進事業（総合社会教育センター）（再掲）

914冊(生涯学習課)

コ 高校生の就職総合支援プロジェクト事業

33, 110冊(学校教育課)

サ 医師を志す高校生支援事業（再掲）

22, 161冊(学校教育課)

シ 高校と県内企業の連携ネットワーク強化事業【継続重点】

4, 858冊(学校教育課)

高校卒業生の県内定着を図るため、高校と県内企業のネットワーク強化と理解促進のための相互訪問を実施するとともに、就職後の将来像を助言する企業人アドバイザーを派遣する。

ス 地域を支えるモノづくり・人づくりプロジェクト事業【継続重点】

8, 100冊(学校教育課)

工業高校卒業生の県内定着を図るため、工業高校と関係機関のネットワークを構築するとともに、地域企業や大学と連携した地域課題解決学習等を通じて地域産業を支える人財育成を行う。

セ 地域の産業とビジネスを支える人づくり事業【新規重点】

4, 995冊(学校教育課)

商業高校等卒業生の県内定着を図るため、商業高校等と関係機関のネットワークを構築するとともに、地域企業と連携した地域課題解決学習を通じた能力向上と高度資格取得の推進により地域産業とビジネスを支える人財育成を行う。

(6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で取り組む「生きる力」の育成

家庭は全ての教育の出発点であり、親子が共に学び、育ち合う家庭教育を支援するとともに、学校・家庭・地域の様々な人々のつながりにより、社会全体で子どもの「生きる力」を育む取組を進めます。

ア 特別支援学校におけるコミュニティ・スクール導入モデル事業【新規】

1, 048冊(学校教育課)

特別支援学校に在籍する児童・生徒の自立と社会参加に向け、家庭や地域社会の教育力を活用した教育活動を展開していくため、森田養護学校においてコミュニティ・スクールを導入し、実践研究を行う。

イ 子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業【新規重点】

5, 562冊(生涯学習課)

地域学校協働活動の促進及び地域での家庭教育支援の充実を図るため、地域学校協働活動推進に係る教職員研修、地域学校協働活動推進員等の養成及びハンドブックの作成等を行うとともに、学校と家庭教育支援団体等との連携協働の促進に係る研修会及びモデル地域における実践活動を行う。

ウ 地域学校協働活動推進事業

2, 115冊(生涯学習課)

エ 地域学校協働活動推進事業費補助

6, 700冊(生涯学習課)



オ	地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修（総合社会教育センター）	851冊(生涯学習課)
カ	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業【新規重点】（再掲）	2,760冊(生涯学習課)
キ	子どもの読書活動推進事業（再掲）	2,276冊(生涯学習課)
ク	あおもり家庭教育支援総合事業	2,766冊(生涯学習課)
ケ	家庭教育支援動画制作普及事業（総合社会教育センター）	3,705冊(生涯学習課)
コ	家庭教育応援隊養成講座（総合社会教育センター）	809冊(生涯学習課)
サ	障害者家庭教育学級開設事業（再掲）	679冊(生涯学習課)
シ	障害者青年学級開設事業（再掲）	1,000冊(生涯学習課)
ス	放課後子ども教室推進事業費補助	61,989冊(生涯学習課)
セ	若者の社会参加促進事業	812冊(生涯学習課)

## 2 あおもりの今をつくる人財の育成

人口減少や少子化、高齢化などが急激に進行する中で、本県の各地域を活性化させるため、環境変化に対応し、チャレンジする人財の育成に取り組みます。

各分野において、シニア世代が持つ知識・経験なども生かしながら、今をつくる若者や女性などのリーダーを育成します。

また、本県の人財と国内外で活躍する人財とのネットワークづくりを進め、自主的な取組の協働につなげるほか、持続的に人財を輩出する仕組みづくりに取り組みます。

さらに、県民が生きがいを感じ豊かに暮らせる環境づくりを進めます。

### (1) 活力ある地域づくりのための人づくり

地域の資源を生かした観光やものづくりなどの生業（なりわい）づくりに取り組むリーダーや地域の課題解決を支える人財を育成します。

また、異業種間、異世代間、国内外の人財をつなぐ核となる人財の育成を進めます。

#### ア 第60回全国社会教育研究大会【新規】

1, 773冊(生涯学習課)

平成30年度に本県において開催される第60回全国社会教育研究大会の開催に要する経費の負担等を行う。

開催期日：平成30年10月24日～26日（3日間） 開催地：青森市

○ 開催費負担金 1,000冊

交付先 第60回全国社会教育研究大会青森大会実行委員会

○ 事務費 773冊

#### イ 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業

1, 925冊(生涯学習課)

#### ウ パワフルAOMORI！創造塾開催事業（総合社会教育センター）

1, 388冊(生涯学習課)

#### エ 地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修（総合社会教育センター）

（再掲）851冊(生涯学習課)

### (2) 豊かな学びと社会参加活動の拡大

県民の生きがいづくりや心豊かな暮らしを支えるため、県民が、学びたいときに学べる機会づくりや、その学習成果を生かしてボランティア活動やNPO活動などの地域活動に取り組める環境づくりを進めます。

#### ア 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業

575冊(生涯学習課)

#### イ 「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業【新規重点】（再掲）

2, 760冊(生涯学習課)

#### ウ 公民館等の防災・減災教育機能強化事業（総合社会教育センター）

（東日本大震災復興推進基金活用事業）【新規】 1, 700冊(生涯学習課)

公民館等における災害時の避難所としての運営体制と地域住民の協力体制の整備を図るため、公民館等の公共施設職員や関係地域住民を対象としたセミナーを開催する。

#### エ 学習情報提供事業（総合社会教育センター）

7, 643冊(生涯学習課)

オ 元気青森人を創造するeラーニング推進事業（総合社会教育センター）

9 1 4 冊(生涯学習課)

カ 社会教育主事派遣事業

8, 5 1 2 冊(生涯学習課)

キ 生涯学習推進基盤整備事業

1, 0 6 8 冊(生涯学習課)

ク 若者の社会参加促進事業（再掲）

8 1 2 冊(生涯学習課)

ケ 運営管理事業（総合社会教育センター）

1 1 6, 1 3 1 冊(生涯学習課)

コ 施設設備改修工事（総合社会教育センター）

1 2, 8 5 4 冊(生涯学習課)

サ 子どもの読書活動推進事業

2, 2 7 6 冊(生涯学習課)

シ 資料整備事業（県立図書館）

6 3, 2 8 2 冊(生涯学習課)

ス 施設設備改修工事（県立図書館）

3, 8 4 8 冊(生涯学習課)

### 3 あおもりの今と未来をつくる文化・スポーツの振興

本県の歴史・文化を未来へ継承していくため、その継承や情報発信の強化に取り組みます。

また、芸術文化に、より親しむ環境づくりを進めるため、芸術分野における人財の育成や子どもたちが芸術文化活動に参加する機会づくりに取り組みます。

さらに、県民の健康づくりや地域活性化の一助とするため、誰もがスポーツに親しめる環境づくりや、スポーツに携わる人財の育成などに取り組みます。

#### (1) 歴史・文化の継承と発信

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録をめざす取組や県立郷土館などにおける資料の収集、保存、公開の取組などを通じて、本県の歴史・文化を国内外へ強力に発信するほか、価値ある文化財の適切な保存、伝統文化の鑑賞・体験の機会充実を図ることで、次代へと伝えます。

<b>ア 縄文時遊館増築関連事業【新規】</b>	<b>52,715冊(文化財保護課)</b>
〔 縄文時遊館増築に伴い、館内のサイン改修、出土遺物の移設及び什器等整備を行う。 〕	
<b>イ さんまる魅力まるごと発信事業【新規重点】</b>	<b>7,400冊(文化財保護課)</b>
〔 縄文時遊館の増築工事が完了し、受入体制が充実する時機を捉え、縄文遺跡群の中核である三内丸山遺跡の認知度向上を図るため、関係機関等の連携による各種イベントを実施し、県内外に魅力を発信する。 〕	
<b>ウ 特別展開催事業【新規】</b>	<b>3,848冊(文化財保護課)</b>
〔 平成31年度の縄文時遊館特別展の開催に向けた準備を行う。 〕	
<b>エ 有料化設備整備費【新規】</b>	<b>33,240冊(文化財保護課)</b>
〔 三内丸山遺跡の有料化に係る設備の整備及び周知のための広報を行う。 〕	
<b>オ 三内丸山遺跡史跡整備検討事業【新規】</b>	<b>2,000冊(文化財保護課)</b>
〔 史跡の整備・活用計画の策定に向けた検討委員会を開催する。 〕	
<b>カ 三内丸山遺跡多言語化推進事業【新規】</b>	<b>17,000冊(文化財保護課)</b>
〔 三内丸山遺跡における外国人観光客の受入環境の充実を図るため、多言語表記による遺跡内解説板、リーフレット及びタブレットを使用した解説機能を整備する。 〕	
<b>キ 埋蔵文化財緊急発掘調査費補助</b>	<b>1,012冊(文化財保護課)</b>
<b>ク 三内丸山遺跡整備事業</b>	<b>175,790冊(文化財保護課)</b>
<b>ケ 運営管理事業（郷土館）</b>	<b>143,713冊(文化財保護課)</b>
<b>コ 長寿命化基本計画策定費（郷土館）【新規】</b>	<b>6,064冊(文化財保護課)</b>
〔 建築後40年以上経過し、老朽化した県立郷土館の施設・設備の長寿命化に向けた基本計画を策定する。 〕	
<b>サ 文化財修理費補助</b>	<b>8,000冊(文化財保護課)</b>
<b>シ 無形民俗文化財等保護費補助</b>	<b>325冊(文化財保護課)</b>
<b>ス 記念物環境整備費補助</b>	<b>588冊(文化財保護課)</b>
<b>セ 指定文化財管理費補助</b>	<b>1,237冊(文化財保護課)</b>

ソ	<b>高校生文化財魅力発信事業【継続重点】</b>	<b>2, 824冊(文化財保護課)</b>
<p>地域の文化財の価値を再認識し、保護意識の醸成及び地域が一体となった魅力発信を図るため、高校生が地域の文化財の調査研究を実施するとともに、研究成果や観光資源としての活用方法を紹介する発表会を開催する。</p>		
タ	<b>こども民俗芸能大会</b>	<b>3, 868冊(文化財保護課)</b>
チ	<b>北海道・東北ブロック民俗芸能大会</b>	<b>588冊(文化財保護課)</b>

## (2) 豊かなスポーツライフの実現

県民が年間を通して、継続的にスポーツに取り組める環境を充実させるほか、全国大会などで活躍できる選手の育成や指導者の育成などに取り組み、県民の健康づくりやスポーツによる地域活性化を進めます。

ア	<b>学校体育実技講習会(再掲)</b>	<b>1, 037冊(スポーツ健康課)</b>
イ	<b>体力向上推進事業(再掲)</b>	<b>1, 140冊(スポーツ健康課)</b>
ウ	<b>全国大会派遣費補助(高等学校・中学校)</b>	<b>13, 220冊(スポーツ健康課)</b>
エ	<b>学校における運動部活動・スポーツ活動推進事業【新規】(再掲)</b>	<b>1, 600冊(スポーツ健康課)</b>
オ	<b>各種体育・スポーツ大会開催費助成</b>	<b>4, 750冊(スポーツ健康課)</b>
カ	<b>体育施設運営管理事業</b>	<b>661, 504冊(スポーツ健康課)</b>
キ	<b>青森県体育協会補助</b>	<b>30, 685冊(スポーツ健康課)</b>
ク	<b>スポーツ振興事業職員費</b>	<b>18, 000冊(スポーツ健康課)</b>
ケ	<b>青森県民駅伝競走大会開催費</b>	<b>15, 384冊(スポーツ健康課)</b>
コ	<b>スポーツ科学センター運営管理費</b>	<b>59, 847冊(スポーツ健康課)</b>
サ	<b>国体・東北総体派遣事業</b>	<b>80, 221冊(スポーツ健康課)</b>
シ	<b>スポーツ・レクリエーション振興事業</b>	<b>7, 580冊(スポーツ健康課)</b>
ス	<b>広域スポーツセンター運営事業</b>	<b>5, 669冊(スポーツ健康課)</b>
セ	<b>スポーツでいきいき！生涯健康力アップ事業【継続重点】</b>	<b>7, 746冊(スポーツ健康課)</b>
<p>女性や中高年・高齢層を中心に、スポーツに親しみ、運動習慣の定着を図るため、年齢・体力・運動能力に応じた運動メニューの企画・提案を行うとともに、スポーツ・健康教室及びスポーツと健康に関するシンポジウムを開催する。また、県民のスポーツに関する意識調査を実施する。</p>		
ソ	<b>第80回国民体育大会開催準備事業</b>	<b>15, 985冊(スポーツ健康課)</b>
<p>第80回国民体育大会の本県開催に向けた準備を円滑に進めるため、先催県からの情報収集、会場地選定のための調査・調整、委員会の運営及び大会の広報等を行う。</p>		
タ	<b>競技力向上対策本部運営費【新規】</b>	<b>6, 323冊(スポーツ健康課)</b>
<p>第80回国民体育大会の本県開催を見据えた総合的・戦略的な各種競技力向上対策の企画・立案を行う。</p>		
チ	<b>競技力向上事業</b>	<b>99, 963冊(スポーツ健康課)</b>

**ツ 競技力向上対策特別事業【新規】**

**58,015冊(スポーツ健康課)**

〔 競技力向上を図るため、ジュニア選手の発掘・育成、指導者の育成及び公認資格の取得支援、トップレベルコーチの招聘、競技団体間の情報共有の強化、医・科学スタッフによるサポートの強化、組織マネジメント講習会の開催などの各種施策を展開する。 〕

**テ スポーツ科学チームサポート事業【新規】**

**3,419冊(スポーツ健康課)**

〔 スポーツ科学専門員による科学的分析に基づくトレーニングのサポートを行う。 〕

**ト スポーツ科学センター環境充実事業【新規】**

**39,105冊(スポーツ健康課)**

〔 スポーツ科学チームサポート事業の実施に向け、スポーツ科学センターの組織及び機器の充実を図り、競技環境の整備・充実を進める。 〕